平成30年７月10日

県P連だより 陽だまり No.55

広島県ＰＴＡ連合会

会長あいさつ

広島県PTA連合会
会長
大塚　佐知恵

平素より広島県ＰＴＡ連合会の活動にご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

平成三十年度定例総会において、会長をつとめさせていただくことになりました大塚佐知恵と申します。たくさんの出会いと大きな学びの機会をいただき、ありがとうございます。このご縁に感謝し、子どもたちの健やかな成長のために、微力ながらも全力をつくしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度のスローガンは

「子どもたちの明るい未来のために
見せよう　おとなの背中」です。

子どもたちが夢や希望、目標をもち、健やかに成長することは私たち大人の願いです。そのために、私たちに何ができるのだろうか、相手を思い行動することや人に感謝できること、大人の何気ない行動の一つ一つが子どもたちの心を豊かに成長させるのではないでしょうか。大人も学び、成長し、子どもたちや地域のために、活動できる一年にしたいと思います。

さて、ＰＴＡ不要論や未加入といった事例を耳にすることがありますが、子どもを通して学ぶことができ、たくさんの出会いや繋がりをもつ活動ができるのがＰＴＡです。簡単に不要と言ってしまってよいのでしょうか。激しく変化する社会情勢と共に、子どもたちを取り巻く環境も急速に変化していると感じています。ネット社会による情報の氾濫、いじめ、不登校、虐待、貧困問題など個人では解決できない問題もたくさんあります。家庭、学校、地域、行政とで連携しながら考えていかなければなりません。現代社会を生きる子どもたちに何を伝え、何を残していくのか。今一度それぞれの立場のやるべき事を確認し、大人も学び、子どもたちのために、そして地域のためにできることを実行していきましょう。県内のＰＴＡの皆様との研修など、交流できる機会や内容を充実できるように取り組んでいきたいと思います。

数年前から取り組んでいるアウトメディアチャレンジも、家庭での繋がりを大切にするための活動の一つです。情報機器とのかかわり方もこの数年で変わってきました。持たない、持たせないと言われた時代から、正しく使う時代へと変化しつつあります。家庭でのルール決めなども含め、子どもと一緒に学びながらの取組をしていきたいと思います。

広島県ＰＴＡ連合会は、昨年度も「チーム広島」として、保護者同士、家庭、学校、地域とタッグを組み、子どもたちを守り育んできました。さらに前進できますよう取り組んでまいりたいと思います。今後とも皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

平成30年度 広島県ＰＴＡ連合会 新役員決定

役職名	名前	所属郡市P	所属学校	委員会
会長	大塚佐知恵	福山市	幸千中	
副会長	山田　洋子	大竹市	小方小	広報委員会委員長
副会長	坂田　美穂	廿日市市	宮島中	総務委員
副会長	山本　浩司	呉市	横路小	総務委員会委員長
副会長	今山　麻紀	東広島市	磯松中	教育研修委員会委員長
副会長	藤井　裕久	福山市	深津小	教育研修委員
会計	花谷　浩幸	三原市	本郷中	広報委員
理事	相澤　健	豊田・竹原	竹原小	教育研修委員
理事	藤原　陽子	江田島市	鹿川小	広報委員
理事	二宮　仁	安芸郡	坂　中	総務委員
理事	高木　広美	安芸郡	熊野第四小	総務委員
理事	隅井　秀司	山県郡	千代田中	教育研修委員
理事	倉本かおり	安芸高田市	八千代小	広報委員
理事	高橋　武也	尾道市	西藤小	総務委員
理事	鈴木真理亜	世羅郡	甲山中	総務委員
理事	岡　正明	府中市	府中明郷学園	広報委員
理事	岩本　義樹	神石郡	神石小	教育研修委員
理事	山崎　良二	三次市	青河小	広報委員
理事	長谷川真由美	庄原市	西城小	教育研修委員
監事	中村　春正	廿日市市	野坂中	
監事	村上　節子	尾道市	向島中	
監事	近藤　重喜	庄原市	東　小	

編集発行／広島県ＰＴＡ連合会　所在地／広島市東区光町２－９－14　電話／(082)262－1600　HP／http://hiroshimaken-pta.com/

平成30年度 定例総会

6月6日(水)、広島ガーデンパレスにおいて、平成30年度広島県PTA連合会定例総会が開催されました。

平成29年度事業報告及び決算、会則改正について、平成30年度事業計画ならびに予算が承認され、大塚会長の新体制で平成30年度がスタートしました。

今年度のスローガンは「子どもたちの明るい未来のために 見せよう 大人の背中」です。

子どもたちとの関わりを大事にし、積極的に声を掛けてコミュニケーションをとることはもちろんですが、大人が率先して規範となる行動をとることで、親として、人生の先輩として、目標となる背中を子供たちに見せることができるはずです。

子どもたちを取り巻く環境は刻々と変化をしており、大人が情報をキャッチできず取り残されることが無いよう、PTA活動を通して家庭、学校、地域との連携を図り、子どもたちの明るい未来の手助けができるよう、親も一緒に成長できる一年にしたいと思います。

（広島県P連副会長　山田　洋子）

全小・中学校PTA会長研修会報告

6月6日県P連総会後、本研修会が盛大に開催されました。

講演では、脳科学の見地から「脳の気分」を読み解く感性アナリスト、黒川伊保子氏をお迎えし、「幸せ脳のつくりかた」～人の心を動かす魔法のことば～と題して、ご講演を頂きました。

男性脳と女性脳の違いからくる可笑しくも哀しいすれ違いのお話、幸せ脳のつくりかたのお話の一部をご紹介します。

女性の脳は心と事実の二本の通信線があり、女性と対話する時、心は否定してはいけません。「駄目よ！」といきなり言うのではなく、「気持ちは良く分かるよ、でも駄目よ！」と。そして、女性脳には深い共感が必要です。女性は共感でストレス解消になります。「今日はなんだか腰が痛くて…。」「病院行った？」ではなく「腰が痛いのか、…」更に「今日は、炊事、洗濯俺がやるよ！」と言えば最高です(笑)。素早い問題解決ではなく、どれだけ聞いてあげたのか、どれだけ共感してあげたのかが満足度に繋がるのです。

続いて、幸せ脳のお話です。脳は何時成長するのでしょう。実は眠っている間に成長し、最も上質の眠りは夜の10時～2時にもたらされるのです。この時間帯に頭を良くするホルモン、メラトニンが分泌されるのです。良く寝る＝頭が良くなる。「寝る子は育つ」というのは本当です。では、早寝のコツは、

・電子画面を見るのは、9時までに終了する。
・暗くして寝る（足元の間接照明はOK）。
・起きる時間を、思ってから寝る。
・夜、お風呂に入る。

また、適度な運動こそ、脳の学習効果を上げるホルモン、ドーパミンとノルアドレナリンが分泌されます。

次に、どんな子が一流になれるのか？　結果にコミットし過ぎる親がついていると、子は一流になれないそうです。失敗を未然に防ぐと、脳はセンスが悪くなるのだそうです。コミットするのは、ライザップだけ(笑)。失敗はさせることが大切。失敗経験を最大限に活かすコツとして、失敗の三か条があります。

一、失敗を他人のせいにしない。
二、過去の失敗にくよくよしない。
三、未来の失敗をぐずぐず言わない。

失敗を「やっちゃったか！」と笑い飛ばすぐらいが良いのだそうです。

夫婦にしても、違う脳を持った男女が一緒になったわけですから、違いを認め合うことが夫婦円満の秘訣とか。このように、世の男性・女性の参考になるお話を聞くことが出来ました。研修会に参加された方々も得るものが多くあったのではないかと思います。今日の学びを明日からの夫婦生活、子育ての中で活かしていきたと思います。

（広島県P連会計　花谷　浩幸）

分科会報告

黒川伊保子講師の講演の後、分科会が開催されました。小学校・中学校で10の分科会にわかれ、さらに7～8人にわかれてのグループディスカッションを行いました。自己紹介に続き、今日の講演についての感想や、家庭・学校・地域でのPTA活動の内容、問題点などについて話し合いました。初めは少し緊張もありましたが、そこはPTA会長のみなさん。すぐに役割を決め、次々に話が飛び交って盛り上がりました。児童生徒の人数や学校の規模も違う、さまざまな状況下でのPTA活動の話ということで、貴重な意見交換の場となりました。

途中で、黒川講師にも参加して頂き、講演についての質問など時間の許す限り聞くことができました。

講演会や分科会に参加することができて、とても良い経験ができたと思います。

今後のPTA活動に活かしていけることでしょう。

（広島県P連理事　岡　正明）

研修会アンケート結果

講演会に参加された349名中209名の方にアンケートの提出をいただきました。

講演については、97%の方が「良かった」と回答され、分科会についても98%の方が「良かった」との回答をいただきました。残念ながらすべての参加者にご満足頂くことはできませんでしたが、今後参加者全員から肯定的評価をいただけるよう頑張ってまいります。

次に、いただいた感想の一部をご紹介させていただきます。

〈講演会〉

・なかなか、普段話を聞くことができない講師だったので、PTA会長になって良かったと思った。
・とてもためになる講演会だった。今後の生活に生かしたい。
・講演内容をそのまま家で実践するのは、少し気恥ずかしくて難しい。
・一回ではもったいない。年二回開催でもいいのではないか。
・自宅から遠く、参加が難しい。開催地を分けるなどの工夫はできないか。
・講演内容がとても興味深かった。
・今の自分を考えさせられるきっかけとなった。

〈分科会〉

・講演も分科会も素晴らしいと思った。この「収穫」をどう今後につなげるかが大切。
・初めての会長職で不安だったが、他地域の同じ立場の方々の話が聞けて良かった。
・いつもは聞けない他の単Pの話が聞けて良かった。
・分科会はざっくばらんに話せてよかった。
・内容がマンネリ化していないか。
・分科会のフリートークは難しい。テーマを決めてはどうか。

国内研修事業に参加して

主催　（公社）日本PTA全国協議会
期日　平成30年３月27日～31日
場所　沖縄県渡嘉敷島

「僕の経験した渡嘉敷島」

庄原市立東城中学校　神田　涼平

僕が『この研修旅行に行きたい』と思ったのは、学校の先生からこの話を聞いた時、渡嘉敷島に行ってみたい、全国の中学生と仲良くなりたい、という理由でした。

一日目は、初めて飛行機に乗り、初めて沖縄に行き、初めて班のみんなと会いました。

二日目には、平和学習で渡嘉敷島の歴史を知りました。その後、とてもきれいな渡嘉敷島の海でシュノーケリングを楽しみました。

三日目には村内散策で阿波連集落を訪れ、沖縄の住宅など初めて見るものばかりで、ワクワクしました。ワークショップでは、僕は村のおじいとおばあと一緒にグラウンドゴルフを楽しみました。

四日目には、僕が平和学習で感じた「戦争を早くなくすために、世界中の人たちが平和のありがたさを知る必要がある」というメッセージを渡嘉敷島の方々の前で発表しました。

この研修で心に残ったことは、島の海、島のおじいとおばあなど渡嘉敷島の全てです。海はとてもきれいで、山育ちの僕には余計に『いいなあ』と感じました。おじいとおばあもすごく元気で、会ってすぐの僕たちに優しく声をかけてくれ、たくさん話をしました。どこでもできるグラウンドゴルフだけど、島のおじいとおばあと時間をすごせてとても楽しく、絶対にまた会いに行きたいなと思っています。

僕の住む地域には、広島県が絶滅危惧種Ⅱ類に指定している福寿草が自生していて、十年くらい前から地域をあげて保護活動をしています。渡嘉敷島でも、珊瑚を守る活動をされているという話を聞き、同じような活動をしていることがうれしく、大切な活動だと強く感じる研修になりました。知らない土地で過ごしたこの研修が、僕の大切な経験となり、いつか仲良くなった全国の友人の住む町に会いに行ってみようと思います。

この研修へ参加することができて本当に良かったです。ありがとうございました。

「ACTION」

廿日市市立大野東中学校　岡本　琉花

今回の研修では、たくさんの事を経験しました。中でも特に印象に残っていることを紹介します。

まずは、海洋研修。シュノーケリング初体験ですごく面白くて、ダイビングもしてみたいなと思うようになりました。

次は、平和学習。沖縄戦のこと、「集団自決」のこと、そしてそのすべてを受け入れて人々に知ってもらおうとする島の人々の姿が心に刺さりました。

この研修では、班行動が本当に主でした。その中で、たくさんいやになったこともありました。だけど、ここで学んだのは、一人一人をまず知るということです。そこだけを見てしまえば、腹の立つことでも、その一人一人を良く知って理解してあげることからはじめることで、その人に思いやりを持つことができるのだと思います。相手に愛をもつことができるのだと思います。少し自分の意見をぶつけすぎてしまう私の性格を改善することもできると気付きました。

今回、海洋研修で興味を持ったこと、平和学習で感じたこと、沖縄で過ごす中で学んだ一つ一つの小さいけれど大きいこと、そして人に愛をもつこと、自分を見つめなおすことができたこと。それらは、本当に私にとって意味のあるものでした。

それを、ここで終わらすのではなく、次の自分につなげていくために、自分から行動を起こすことが大切だと思いました。沖縄へ行ったことが無駄にならないためにも、そこで最高の時間を共に過ごした仲間のためにも。

楽しむ読書　役立つ読書６

～大人になった今こそ読書～

大人になってから、本を読んでいますか？「最近は忙しくて…そういえば、大人になってから何年も本を読んでないかも…」なんて方もいらっしゃるのではないでしょうか。しかし、大人になった今だからこそ、読書を楽しむことをお勧めしたい。

今回は、大人になったから感じることができる読書の魅力について書こうと思います。

本を読むことで得られるものといえば、知識や情報が挙げられます。自分が知りたかったこと、調べたかったことだけでなく、全く新しい考え方に気づかされることもあります。

また、小説の場合、まるで自分がそこで実際に物事を体験しているような気分にさせてくれます。このように、読書は知識や教養に加え、私たちの心までも豊かにさせてくれるものです。

本を読むということは、作者が描いた世界や思考の過程を追体験することです。作者の考えを読み取ったり、小説の登場人物に感情移入したりするために大事なことは、書かれている内容に「共感」することではないか、と私は考えています。

そう考えるようになった私の体験を紹介します。

小学校４年生の頃、夏目漱石の「坊ちゃん」を読みました。当時の読んだときの正直な感想は、「どうしてこの本が名作とされているのだろう」でした。確かに物語としてはいくつかヤマがあり面白かったのですが、「結局、これはなにが言いたかったのだろう」と、子供心には内容が響いてきませんでした。

大学四年生の時に、もう一度読み返しました。このときは、登場人物の坊ちゃんや山嵐の生き方を「かっこいいな」と思い、また、「まっすぐ生きることって、むずかしいんだよな」としみじみ思いました。

子供の時は、シンプルに面白いとか、楽しいとしか感じることができなかったので、この小説の、人間の細部にわたる心理描写に面白さを感じるのは難しかったのでしょう。しかし、小学生から大学生へと成長する過程で、たくさんのことを経験し、感じたことで、小説の内容に「共感」できることが増えたからかな、と思っています。

子供の時に読んだときは、いまひとつ内容が理解できなかった本が、今読んでみると案外面白かったり、あるいは当時とは違った解釈がうまれたりした経験は皆さんもあるかもしれません。

子供の頃に読んだ本を、もう一度読んでみませんか。あの頃は興味がなかった本でも、今読んでみると、気に入ってしまうかもしれません。あるいはその本を、今度はお子さんと一緒に読んでみるのも面白いかもしれません。

ぜひ一冊手に取って、大人の読書を楽しんでみませんか。

（広島県教育委員会生涯学習課　小笠原拓也）

小・中学校ＰＴＡ広報紙コンクール表彰

応募校数小学校24校・中学校12校から、次のとおり優秀賞、広報委員会特別賞が選出され、全小・中学校ＰＴＡ会長研修会の全体会において表彰されました。

賞	学校ＰＴＡ名	広報紙名
優秀賞	福山市立旭小学校ＰＴＡ	あさひ
優秀賞	廿日市市立佐方小学校ＰＴＡ	しちく
優秀賞	福山市立曙小学校ＰＴＡ	ホットコミュニケーション あけぼの
優秀賞	福山市立霞小学校ＰＴＡ	かすみ
優秀賞	呉市立呉中央小学校ＰＴＣＡ	育て！ゆめの木
優秀賞	東広島市立郷田小学校ＰＴＡ	やまびこ
優秀賞	尾道市立日比崎中学校ＰＴＡ	竜王
優秀賞	福山市立福山中・高等学校ＰＴＡ	あゆみ
優秀賞	尾道市立向東中学校ＰＴＡ	地の塩
優秀賞	尾道市立高西中学校ＰＴＡ	鶴羽ヶ丘
優秀賞	福山市立宜山小学校ＰＴＡ	むべやま
広報委員会特別賞	福山市立鷹取中学校ＰＴＡ	鷹取

感謝状贈呈

(1)　昨年度は中国ブロック研究大会が広島で開催され、福山市を会場として盛大に行われました。この「ふくやま」大会を主管した福山市ＰＴＡ連合会に対して、中国ブロック協議会会長より感謝状が贈られました。（写真(1)）

(2)　平成29年度退任の理事・監事14人、評議員・代議員34人、広島県教育委員会教育長感謝状受賞者3人の延べ51人を代表して、広島県ＰＴＡ連合会　松本恵行前会長が受賞され、謝意を述べられました。（写真(2)）

写真(1)

写真(2)

事務局長挨拶

本年4月より、原田前事務局長の後を引き継ぎました武川と申します。4月から7月までの間、三役会や理事会、評議員会などめまぐるしい動きであたふたとしておりました。また、6月6日には総会や研修会を実施し、皆様方のご協力とご支援をいただき、なんとか終えることができました。

今後もＰＴＡの皆様が、活動しやすい場づくりに、黒子として精いっぱい頑張って参りますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

充実の補償でお子様をサポートします

●誤って他人のものを壊したり、他人にケガをさせてしまったら…（加害事故の補償）

インターンシップ（職場体験）等に起因する法律上の賠償責任も対象になります。

●授業中やクラブ活動など、校内外を問わず発生する急激かつ偶然な外来の事故によるケガや病気＊の補償

＊病気入院補償はHプラン・Wプランのみ対象です。

団体割引適用で割安な保険料！

団体割引30％
損害率による割引30％適用

スクールメディカルデスク24でお子様の健康相談を24時間受付

●学校管理下中の学用品・身の回り品などの補償
●育英費用 等

充実の補償でお子様をサポートします。

広島県PTA連合会 小・中学生総合保障制度

小・中学生総合保障制度はこども総合保険のペットネームです。
この広告は「広島県PTA連合会小・中学生総合保障制度」の概要について紹介したものです。保険の内容はパンフレットをご覧ください。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読み下さい。
詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら取扱代理店・引受保険会社までお問合せください。
この保険契約は、以下の保険会社による共同保険契約であり、東京海上日動火災保険が他の引受保険会社の代理・代行を行います。各引受保険会社は、契約締結時に決定する引受割合に応じて、連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。なお、引受割合につきましては、団体窓口にご確認ください。
平成30年6月作成　募文No18-T01881

引受幹事保険会社
東京海上日動火災保険株式会社
TOKIO MARINE NICHIDO
お問合せ先・取扱代理店：㈱東海日動パートナーズ中国四国　TEL：0120－018－217
保険会社：東京海上日動火災保険株式会社 広島支店 広島中央支社　TEL：082－511－9194

パンフレット・重要事項説明書は左記「お問合せ先」にご請求下さい。

共同引受保険会社
あいおいニッセイ同和損保
MS&AD INSURANCE GROUP